

第4回増田誠大賞決定



ふるさとを心から愛し続けてきた都留市名誉市民、故増田誠画伯。増田画伯を偲んで開催してきました『増田誠大賞』も今回で四回目となりました。
年々、作品のレベルも向上し、今年は二九七点の応募の中から、厳正な審査の結果、三十六名の皆さんが入選されました。



平成三年に母親の肖像画を書いたことをきっかけに絵を始めました。翌年、第一回増田誠大賞が開催され応募しました。今回を含めて四回、毎年参加しています。絵は趣味として、書きたい題材がある時だけ、主に花、静物、景色などを描いています。この増田誠大賞は市民が気軽に参加できて、絵を描くことが趣味の私たちにとって、このようなすばらしい機会があることは、絵をやっている良かったとつくづく思います。絵は私にとって心のやすらぎです。

一般の部大賞

「洋梨のある静物」

小澤清子さん



入選した皆さん